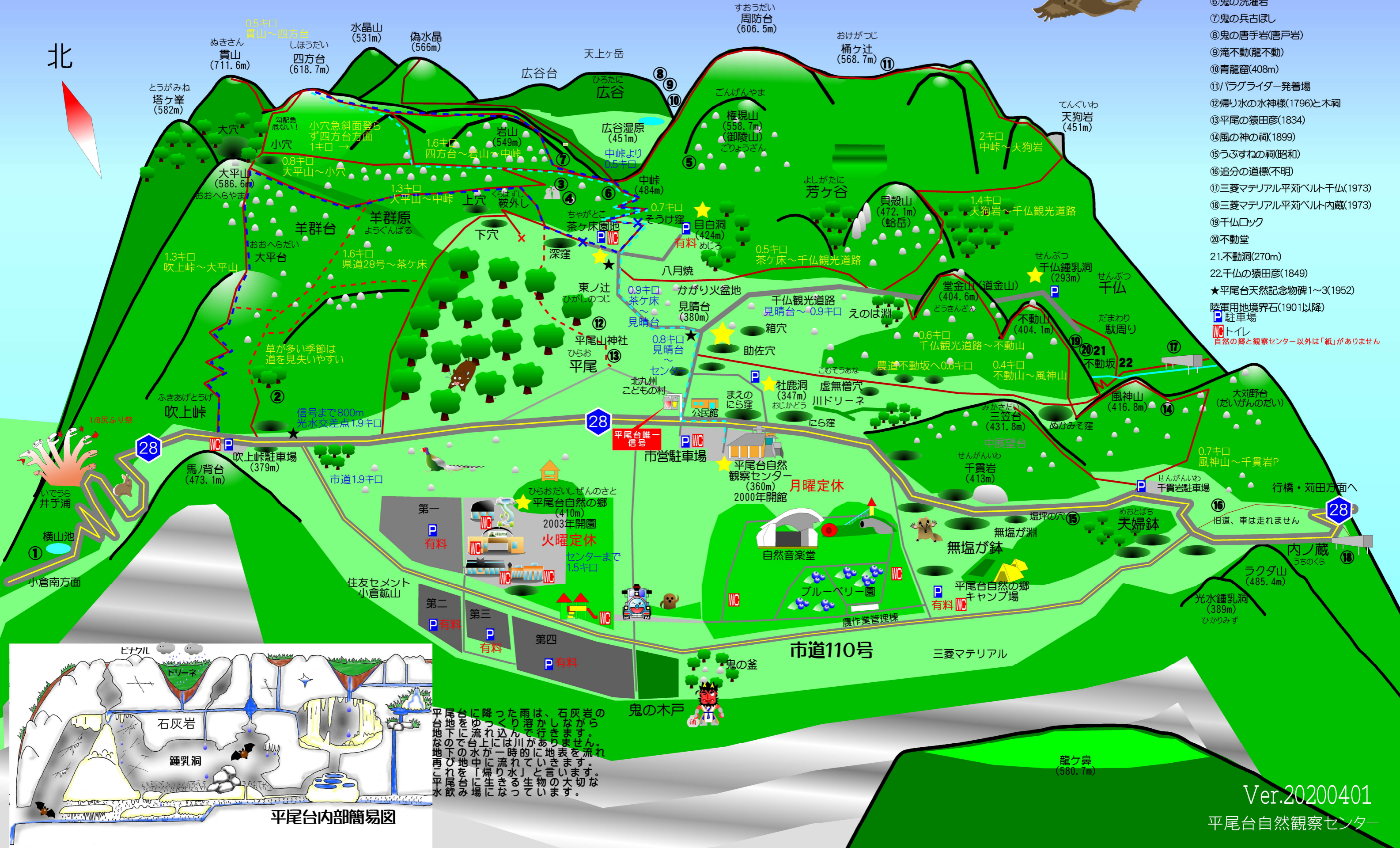
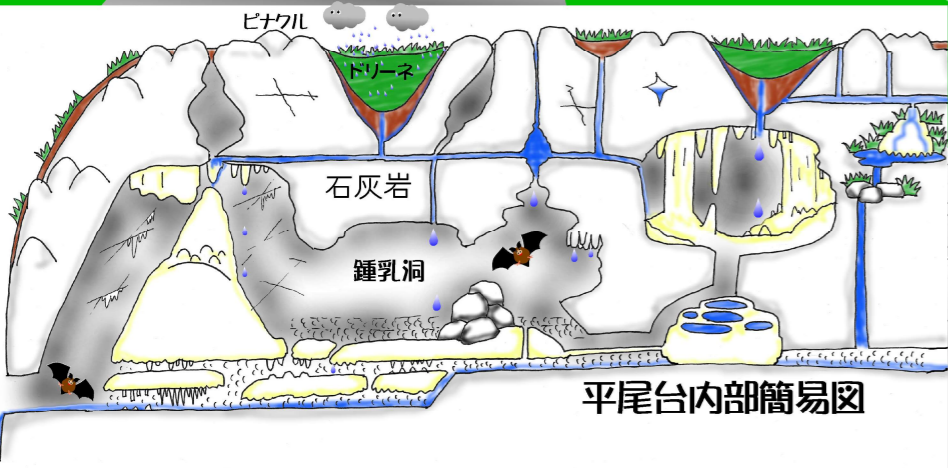


灰色のラインが舗装道路
 赤色のラインは農道、または遊歩道なので徒歩でしか行く事が出来ません。
 (農道の入り口は農耕車の出入りがあるため車を停めない事)
 平尾台には縦穴が沢山あります、草が茂る季節は道を外れないで下さい。

平尾台マップ



- ①横山池の井手浦/平尾道標(不明)
- ②平尾石仏(昭和)と持連観音(1234)
- ③ト根性の木
- ④キス岩
- ⑤ライオン岩
- ⑥鬼の洗濯岩
- ⑦鬼の兵古ぼし
- ⑧鬼の唐手岩(唐戸岩)
- ⑨滝不動(龍不動)
- ⑩青龍窟(408m)
- ⑪パラグライダー発着場
- ⑫帰り水の女神様(1796)と木祠
- ⑬平尾の猿田彦(1834)
- ⑭風の神の祠(1899)
- ⑮うぶすねの祠(昭和)
- ⑯追分の道標(不明)
- ⑰三菱マテリアル平尾ベルト千仏(1973)
- ⑱三菱マテリアル平尾ベルト内蔵(1973)
- ⑲千仏ロック
- ⑳不動堂
- ㉑不動洞(270m)
- ㉒千仏の猿田彦(1849)
- ★平尾台天然記念物碑1~3(1952)
- 陸軍用地境界石(1901以降)
- P 駐車場
- WC トイレ
- 自然の郷と観察センター以外は「紙」がありません



平尾台に降った雨は、石灰岩の隙間に流れ込んで行きます。隙間が狭いところでは、水滴が垂れ下り、鍾乳洞を作ります。また、隙間が広いところでは、水が地下川を流れます。このように、平尾台には地下川が流れています。この地下川は、平尾台の地形を形作る大きな役割を果たしています。